

乙第31号証

別記第1号様式

所長	次長	総務課長	事務局
			

(番号)

005字

不服申出 に関する報告

~~異議の申出~~

平成31年1月21日



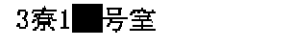


東日本入国管理センター所長 殿

入国警備官
警 守 長



007字

下記のとおり不服申出(~~異議の申出~~)を行う旨の意思表示があったので報告します。

被收容者 国 籍 氏 名 年齢・性別 居 室	国籍  氏名  年齢  (男・女) 居室 3寮1  号室
意思表示の日時	平成31年1月21日 13時35分
意思表示の内容	<p>本年1月18日23時頃から1月19日1時頃までの間に、トルコ人  DENIZ (以下「DENIZ」という。)が大声で叫んでいたことについて、当方が事態を収集させるまでに時間がかかりすぎ、睡眠が妨げられたこと。 また、その時にDENIZが大声で「痛い。助けて。」等叫んでいた理由について職員からの説明もなく、不安に駆られ、メンタルが傷つけられた旨述べ、不服申出をする旨意思表示したものの。</p> <p>月 日付通知のあった判定に対する異議の申出をしたい。</p>
措 置 等	

0053字

注 不要の文字を ~~—~~ で消去すること。

不服の申出 に関する受理(報告)
~~異議の申出~~




平成31年1月28日

東日本入国管理センター 所長 殿

総務課

秋永大輔

下記のとおり不服の申出(異議の申出)を受理したので、報告します。
 記

申 出 人	国 籍 氏 名 生年月日(性別) 居 室	  (男) 3寮A1  号室
受 理	日 付 番 号	平成31年1月23日 31-6
備 考		※不服申出意思表示：平成31年1月21日 処理期限 平成31年2月6日 (翻訳文書受領日 1月24日)

別記第1号様式

Separate Description Form No.1

不服申出書 Claim of Dissatisfaction

入国者収容所 東日本入国管理センター所長 殿
To the Director of the Higashi-Nihon Immigration Center

国籍

Nationality:

氏名

Name:

申出事項

Matters Claimed

問題となる入国警備官の措置が行われた日時:

Date and time of the event involving the immigration control officer:

from around 12:15 to around 1:00 am

その措置の内容:

Description of event:

the detainee was heard asking for help in the next block 3b and after then the

不服とする理由: immigration officer were seen carrying him to their office with camera

Reason for dissatisfaction:

The Immigration centre has safe houses for wrong doers, since the time was late and everybody is sleeping, the Immigration officers (staff) would carry the man and take him in Immigration safe houses because he was shouting too much and we cannot sleep. It's our rights to sleep during after 10:00 pm as detainees, but we didn't because of violation of our right to sleep. So I ask the Director of Higashi-Nihon to not happen again anymore please.

提出日

年 月 日

Date of Submission:

Year 2019 Month 01 Date 23

不 服 申 出 書

入国者収容所 東日本入国管理センター所長 殿

国籍： 

氏名： 

申 出 事 項

問題となる入国警備官の措置が行われた日時：

12：15 頃から午前 1：00 頃

その措置の内容：

隣のブロック 3 b に収容されている男が助けを求め、その後、入国管理局の職員がカメラと共に入国管理局の事務所に運ぶのが見えました。

不服とする理由：

入国管理局センターには悪いことをした人のための隠れ家【safe houses】があり、遅い時間帯であり、全員寝ていたため、彼は、すごく叫び、私たちは寝ることが出来なかったため、入国管理局の職員（担当）がその男を運び、入国管理局の隠れ家【safe houses】に連れて行きました。私たちは、収容されていると、午後 10 時以降は就寝する権利がありますが、私たちは、寝る権利を妨害されたので寝ませんでした。そこで、私は、東日本の所長に、再度このようなことが起こらないようお願いしています。

提出日：

2019 年 1 月 23 日